

# 声のひろば

市では、市民の皆さんから市政に関する意見を伺うため、広聴はがき事業を実施しています。広報みどり12月号で2回目の意見募集を行い、お寄せいただいた意見の中から一部を、要約・編集して紹介します。なお、その他の意見・回答は、市ホームページでご覧いただけます。

問い合わせ先 地域創生課 ☎ (46)9067

電子メール chiiki-s@city.midori.gunma.jp



市HP

## ■公共交通について

大間々町第15区地区に定期バスを午前1便、午後1便の運行を検討してほしい。

(70代男性)

### ▼回答

大間々町第15区をはじめとする北部エリアなどにおける公共交通の在り方については課題として認識しています。が、路線バスにおける新たなバス停設置については、利用者のニーズだけではなく「電車でバス」と「大間々・笠懸

路線バス」のそれぞれの役割やコスト面も踏まえながら、総合的に検討する必要があると考えています。

今後、バス停数の拡充や効率的な予約システムへの入れ替えなどにより、より使いやすいサービスとなるよう、改善に努めます。(企画課)

## ■英語教育について

英検への補助はあるが「英語への興味・関心を広げる」といった重要な部分のアップロードが不十分であると感じる。また、市内の各学校にALTを常駐させ、気軽に会話できるようにしてほしい。

(30代女性)

### ▼回答

英語を核にした学力向上対策を重点施策として、さまざまな取り組みに着手しているところです。令和6年度は、中学3年生の英語検定の助成により、多くの生徒が受検の機会を得ることができました。

今後、英語教育の充実に向け、英語検定の助成や英語体験学習を継続するとともに、民間イングリッシュスクールと連携した英語学習も取り入れていく予定です。

また、ALTですが、市内で11人を任用しています。2

校兼務をかけている学校がありますが、ほとんどの学校にはALTが常駐しています。

ALTとの交流を図ったり、気軽に英会話を楽しむ機会を設けたりしていますが、今後は、さらに英語でのコミュニケーションができる工夫を学校で実施できるように検討していきます。(学校教育課)

(学校教育課)

## ■図書館カレンダーについて

大間々図書館の図書館カレンダーのレイアウト・デザインが見づらく、笠懸図書館と同じサイズ・フォーマットにしてほしい。

(70代男性)

### ▼回答

大間々図書館のカレンダーは、A4用紙に、次の月と合わせて2カ月分掲載しています。大きくて見やすいなど利用者からは概ね好評をいただいています。デザイン・サイズ・フォーマットについては、笠懸図書館と休館日が全て同じではないため、同一にした場合、混乱を招く可能性があります。

今後、分かりやすいカレンダーを配布できるように検討していきます。

討していきます。

(大間々図書館)

## ■食料自給率について

地元農業の充実、農業後継者の増加のために食料自給率の対策をしてほしい。

(70代女性)

### ▼回答

農業の充実や農業後継者の増加を図るため、農作業省力化に向けた機械導入支援や県と連携した就農相談などの事業を実施しています。

笠懸町では、農業まつりを開催し、幅広い年齢層の人に来ていただくとともに、地元産の農産物の良さを広める場所を作っています。

大間々町では、諸町市民農園を開設し、気軽に農業経験ができることから、就農の足がかりとなる場所を設けています。

東町では、農産物直売所で地元で採れた新鮮な野菜の直売コーナーを設けるなどして、生産者と消費者との距離を近く感じていただける取り組みを行っています。今後も、食料自給率を高めるために、さまざまな視点から農業者への支援を展開していきます。(農林課)

## 市民の声を募集

## 皆さんの意見をお聞かせください



市では、投書や電子メールを通じて皆さんからの意見・提案をお聞きし、市政運営などに生かしています。日頃感じていることをぜひお聞かせください。

### ▶より良いまちづくりのための意見を

市政に反映するため、個人的な要望や苦情ではなく、より良いまちづくりにつながる意見をお待ちしています。なお、個人的な要望などは、担当部署までお問い合わせください。

### ▶寄せられた意見・提案

寄せられた意見・提案とそれに対する市の回答を、広報みどりや市ホームページに掲載（公開）する場合があります。なお、個人情報適切に管理し、回答の作成および返信以外の目的で使用することはありません。



投書箱